



★本誌は「企業は人なり」の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。

当事務所のホームページにも
情報を公開しています！

知っ得！人事労務トピックス

「働き方・休み方改善指標で
自己診断しましょう」



働き方・休み方改善指標を用いて、自己診断できるサイトが厚労省より公開されています。

企業向け診断では、簡単な質問に答えるだけで、現状を「見える化」できます。

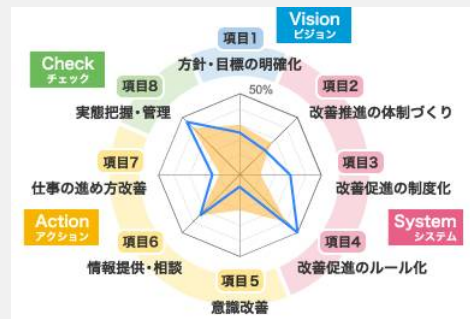
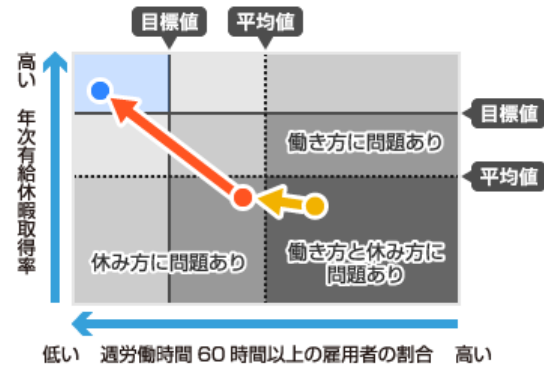
主に長時間労働や年次有給休暇の取得状況について、客観的に把握する内容になっています。

右の図のように、「ポジションマップ」で問題の有無を知り、「レーダーチャート」で具体的な課題を知ることができますので、ぜひ自社の課題把握にご活用ください。

その他にも働き方改革の事例や休暇制度についての紹介もありますので、参考にしてみられてはいかがでしょうか。

検索は「働き方・休み方改善ポータルサイト」で

★今後の対策を検討する際に活用できます



自社の現状が見える化で
き視覚的に把握できる。

～社長さん、総務担当者のための知っておきたい人材採用～

「求人媒体の選択に根拠を持っていますか」



●求人媒体別の特徴

媒体	特性
NewsPicks	有料アプリでニュースを見ている人に対し、リクルーティングできる
Eight	名刺アプリにより転職先がわかり、DMを送ることができる。
ビズリーチ	ハイクラスな人材にアプローチできるが、意識と自己評価が高い
リクナビ マイナビ	普通の人が多い。管理者層の獲得に不向き。競合が非常に多い
Indeed (インディード)	Yahoo! 等で求人検索するとほぼ上位に表示される
ハローワーク	日本最大の巨大メディア。未経験者歓迎の求人が向く

求人媒体を選ぶときに、どのような基準で選んでいますか？ 昔ながらの求人媒体といえば、新聞折込の求人チラシや求人情報誌が多いかと思います。

ただ、売り手市場の状況で、大量の情報から自分にあった仕事の一つずつ選ぶ人は少なくなってきたのではないのでしょうか。

ハローワークでさえ、インターネットで求人を見ることができるようにしていますし、しかも、自分の希望の仕事を絞り込むことができる選択肢もついています。

今や求人媒体には、大量の求人からいかに効率的に自分にあった仕事を選ぶことができるかが問われるようになっていきます。

今後もインターネット求人が主流になると思いますので、ある程度の知識は身につけておかれることが、求人媒体を選択するうえで必要な要素となるでしょう。

★本誌は“企業は人なり”の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。



せのじむのおススメ書籍コーナー

「原点に立ち戻れるリーダーの書」



“幸せな会社”の社長が大切にしていること
(大和出版) 下田直人著

今月ご紹介する書籍は、同じ社労士であり、先輩（といっても年齢は私の方が上(苦笑)）である下田直人先生の最新刊です。

“就業規則の神様”と呼ばれ、早くから就業規則の重要性に注目し、取り組んでこられた下田先生の観察眼にハッとさせる経営者の方も多いためです。

下田先生の定義づける「幸せな会社」とは、①利益をあげていること、②会社にかかわるすべての人の心が満たされていること。

「大学」というリーダーが最初に読むべきとされる中国の古典があります。大学ではリーダーに必要な要素として3つのことを提唱しています。

その一つ目が「明明徳」です。

「明徳」とは、解釈は人によると思いますが、その人の徳性(よいところ)を発揮することです。

幸せな会社の社長が大切にしていることは、この「明徳」ではないかと思っています。

明徳を発揮するので業績が上がり、明徳を発揮するので会社に関わる人も楽しくなるという好循環が生まれているのではないのでしょうか。

忘れていた子どもの頃を思い出させてくれるように、経営を始めた原点に立ち戻れるリーダー必読書です。

～私たちの働き方改革・社労士事務所編⑤～

「生産性向上はムダを削減することから」



今月も「私たちの働き方改革・社労士事務所編」をお届けします。

私が幼いころ、腕時計を使って電話をすることは、テレビの中の世界だけと思っていましたが、今や現実にもそのようなことができるので、テクノロジーの進歩には目を見張ります。

ところで、私たちは遠方のお客さまと面談をするとき、テレビ電話ができるツールをたまに使っています。

このツールを使うメリットは下記のとおり。

① 移動時間がかからない

テレビ電話のよいところは、なんとといっても移動が必要でなくなるため、時間を有効に活用できること

② 無料で使える

ほとんどのツールに無料プランがあり、無料でも十分に使える

③ 表情が見える

電話で話しをしていると、沈黙が気になりますが、テレビ電話では表情が見えるため、話しがしやすい

無料Webシステム名	主な特徴
ZOOM (ズーム)	複数の会議でも通話品質が安定。ただし複数だと40分の時間制限がある。
Skype (スカイプ)	パソコン買うとあらかじめインストールされていることが多い。通話品質は劣る。
Googleハングアウト	Googleアカウントを作成して使用できる。
Chatwork (チャットワーク)	チャットツールとして多くの企業が導入。ビデオ通話機能もある。

※上記は、あくまで使用時の個人的な比較に基づき記載しています。選択の際は、実際にご自身で試し、いちばん使いやすいものを使用されるとよいでしょう。ただし、当然、相手も同じツールを使わないといけませんので、ご注意ください。